|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(32)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年8月9日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教/金土日時代のやぐら28  産業人重職者の最後の作品(使 6:1-7) | △RTとTCK伝道学/三つの庭のモデル28  急務な刻印の癒やし(創3:4-5) | | | △核心  3根本癒やしとサミット(創3:15) | |
| いまは最後の作品を作らなければならない。  □序論\_アイデンティティ-私がだれで私たちの教会がどんな教会なのかはやくキャッチ  1.器を広げなさい。この時代にこの地域が願うのが何かをキャッチすべきだ。  2.ユダヤ教(大きい神殿を作って何人かが動かす) -初代教会(全教会信徒が起きて伝道運動)  3.7･7･7祈りが一番幸せで力になればただ、唯一性、再創造が出てきてやぐらができる。それでこそ、旅程を行って道しるべを建てる。  □本論\_聖霊の満たし-聖霊の導き+聖霊の働き+聖霊の実  1.聖霊の導き100%  1)使13:1-4聖霊が完全に導かれるように待つこと。人、場所、ことを完全に見えるように味わうこと  2)使16:6-10門がふさがった時も  3)使19:1-7、8ティラノに行く前にマルコの屋上の部屋に起きたそのとおり祈り→神の国  2.聖霊の働き100%(ネフィリムを完全に打ち砕いた)  1)使13:5-11完全に暗闇が砕かれた。  2)使16:16-18悪霊につかれた者を癒やし  3)使19:8-20不治の病が癒やされる働き  3.聖霊の実100%  1)使13:12総督が弟子に　　2)使16:31ピリピの牢での働き  3)使19:21ローマも見なければならない  △事業もこのようにすれば作品が出てきて、世界福音化される。ほかのことではできない。  □結論\_ PKの質問  1.以後のレムナント運動-本質を逃してはならない。  2.霊的無能-やぐらを変えてこそ旅程を進み道しるべを建てる。これから作りなさい。レムナント一人一人に神様は絶対計画を持っておられる。  3.助けを受ける生活になってはいけない。レムナントは助ける生活にならなければならない。  合宿訓練- 237センター完成されればすること  4.信仰生活、ただ、CVDIP -問題、答え、成功、失敗みな過程だ。みことばが成就したことだけが答えだ。この目を開いたのが、ただ、だ。これを持って未来を見ることがCVDIPだ。  どのように礼拝成功-質問自体が成功  5.生活ルーティン-毎日祈りの中に、毎時間答え確認、毎事件300%確認→タラントが見える。  伝道、宣教-困難を受けている人がいればつながる。そのときに答えをあげれば良い。  カトリック-教会が神様のみことばの上にあって、原罪(神様を離れたこと)を分からない。福音がない。献身して功績を立てれば救われると言う。善行は当然のことで感謝して献身するのだ。ただキリストでこそ救われる。 | 大人も同じだがレムナントの時「急務な刻印の癒やし」を必ずすべきだ。違うことで刻印されているので、祈ることができない状態になっている。  □本論  1.私も分からない間に私しか分からない。  1)創3:4-5これを利用してサタンは不信仰を刻印させた  2)創6:4-5だまされてネフィリムになる。  3)創11:1-8努力したのがバベルの塔を築く。勉強が悪いのではなくてこれが先に刻印される  2.文化-うまくいかないので人間はもがくしかなくて、ほかの文化に刻印される。  1)使13:1-12宗教  2)使16:16-18偶像  3)使19:8-20迷信が作られるしかない。  3.罠-これが今未信者状態12。  1)ヨハ8:44知らないうちに私を引っ張って通う主人がいる。 | | 2)マタ11:28霊的な問題が来るしかない。  3)マコ5:1-10悪霊につかれる霊的問題までやってくる。  4)使8:4-8肉体に病気がき始める。  5)ルカ16:19-31完全に地獄背景が別にある。  6)マタ27:25この問題が次世代にまで行く。  使1:3 -必ず時間を定めなさい。なぜイエス様が40日間、説明をされたのだろうか。教会全体がすれば良いが、できないなら一人でしなさい。  使2:1-47-一人でこの契約を持ってマルコの屋上の部屋でどんな契約を受けたのか確認すべき。  使2:42 -すると礼拝が生かされる。これだけしたが、世界福音化することができる。  □結論\_創41:38  主の霊が宿る者。これが刻印されたのだ。ところで、親が、学校でこれを教えないので、レムナントが一生苦労する。それゆえ、教会でこれを教えなければならない。 | 御座のやぐら、旅程、道しるべ  △御座のやぐらは三位一体の神様が働かれるので、御座の力が現れる。過去、現在、未来をみな成し遂げる力と5力、空中の権威を持つ支配者に勝つ力だ。それだけ味わうならば、5千種族に門が続けて開かれる。未来を見る力と三つの庭、黙想時代、金土日時代の主役になるのだ。  △三位一体の神様が今もみことば、祈り、救いの働きを成し遂げておられる。10奥義、土台が現れる。9流れを変えることになって、5確信が出てくる。人に会ったとき、一生の答えを与えることができる。今日のすべての現場はキャンプだ。  △カルバリの丘の道しるべ。オリーブ山の道しるべ。マルコの屋上の部屋の道しるべ。アンティオキアの道しるべ。アジアの道しるべ。マケドニアに行く道しるべ。ローマに行く道しるべ。この答えが成り立っている。  レムナントが外に出て行く前に刻印、根、体質になったことを変えなければならない。私たちの方法は、ただ、これだ。世の中の出て行く時は、唯一性を持って行って、再創造を持って挑戦する。それゆえ300%が準備されなければならない。レムナントは学業を心配するな。300%答えがある。理由が何か。  三つの根本を癒やさなければならず、私たちのレムナントを世の中を生かすサミットにしなければならないためだ。  暗闇X、三位一体O、詩103:20-22  今も暗闇の勢力が崩れて、三位一体の神様の力で私たちに働かれて、天の軍勢を送って働かれる。  1.3根本癒やし  1)創3:15キリストがサタンの権威を打つ。  2)創6:14ネフィリム時代を生きる者、箱舟の中に入ってくれば生きる。  3)創12:1-3カルデア・ウルを生かすために先にカルデア・ウルを離れなさい。  2.わざわい文化癒やし  礼拝をささげるとき、根本癒やしが起こり、説教を通してわざわい文化が癒やされる。  1)使13:1-12暗闇文化、  2)使16:16-18偶像文化が完全に癒やされる。  3)使19:8-20ナザレのイエスの名によって悪霊が追い出される。このような不治の病が癒やされる。  3.次世代癒やし  1)使17:1キリストを分かることで次世代の癒やしが起こる。  2)使18:4祈りが何か、  3)使19:8答えが何かを確かに知らせて世界福音化しなければならない。  4.サタンの罠  完全に未信者状態でサタンの罠にかかっている。 | |
| △散らされた弟子たち/7∙7∙7のモデル28  教会の癒やし(使 11:19) | | |
| 5.教会が建てたサタンのやぐら  1)使11:1-8コルネリウスの家で食事をしたのが誤っているように話した。  2)Ⅱコリ10:4-5信徒の中にサタンの要塞  3)ガラ2:10-20「イエスを信じてもユダヤ人の法を守らなければならない」 | | 4)Ⅱコリ4:4-5世の中の人々はこのサタンの文化に身動きができない。この世の神  5)ヨハ16:11-14言われるとおりにする。世の支配者。  皆さんはこの契約を持って根本を癒やしなさい。行く所ごとに三位一体の神様は目に見えないように働かれて、すべての暗闇はみな砕かれる。また、天の軍勢を送って皆さんの働きを成し遂げられる。 |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(32)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年8月10日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第32週/4部世界を生かす見張り人  奥義のやぐら(使 1:1-8) | | △聖日１部  見張り人の使命を先に回復すべき(イザ62:6-12) | | | △聖日２部/237宣教委員会献身礼拝  世界宣教の奥義(使 1:8) |
| △私たちは病気になったり困難がくれば大変だ。考えることなく戦わなければならないのに、簡単ではない。私たちには神様が私たちの中に入れてくださった力、また、上から与えられる力がとても大きい。それゆえ、奥義やぐらを持っていなければならない。  □序論  1.創37:11この奥義やぐらは完ぺきな時刻表に成就する。ヨセフが世界福音化の奥義を話したとき、兄たちはあざ笑ったが、ヤコブはその話を心に留めた。  2.出2:1-10この子どもを育てて王宮に送ってイスラエルを生かさなければならないと考えたのだ。ところで、正確に成就した。それゆえ、高齢でも若い人よりもっと大きなことができる。  3.Iサム1:9-11ハンナが持っていた奥義やぐらだ。  4.Iサム17:18(16:13)戦争が起きたがエッサイがダビデをお使いに送る。そのとき、ゴリヤテに会ったが、ダビデは確信を持ってゴリヤテに挑戦した。ダビデにはものすごい契約が与えられていた。その日以来、主の霊が激しく下った。  5.Ⅱ列2:9-11ほかの神学生は持っていなかった奥義やぐらをエリシャは持っていた。エリシャは霊の２倍の分を私にくださいと言った。  6.ダニ1:8-9捕虜になったダニエルが王宮に行くことになり、心を定めた。奥義やぐらを持って行ったのだ。  7.使1:3、8イエス様がこの奥義やぐらを40日間説明された。  □本論  1.呼ばれた理由  1)教会信徒　マタ12:26-30多くの人がサタンのやぐらに閉じ込められている。それゆえ、聖霊が臨めばサタンが縛られて神の国が臨む。  2)Ⅱコリ10:4-5私の中にほかのやぐら、暗闇やぐらが要塞を建てているが、そうではないと考える。  3)ヨハ16:11-14サタンが世の中を思いのままに支配して王のようにしているので、人々を救い出す奥義やぐらを持たなければならない。  2.受ける祝福  1)カルバリの丘-すべて完了した。  2)オリーブ山-神の国のことについて40日説明した。  3)マルコの屋上の部屋で体験し始めた。  3.先に受ける答え  1)神様は私たちをサミットにしてくださる。王ではないが王のような人に、大統領よりさらに高い霊的サミットとされるのだ。  2)ほかの人を癒やすのだ。  3)その人々が生きることができるように特別やぐらを建てるのだ。  □結論  1.安らかに3集中すれば3セッティングが作られて、あらかじめ3答えがくる。  2.7・7・7 -御座のやぐら、旅程、道しるべを味わいなさい。  3.イエスが言われたとおり、証人になる。証人は持っている者で、見た者だ。 | | 1.見張り人の契約-いのちと関係ある契約、時代を変える契約  2.考え-脳、たましい、御座に刻印(黙8:3-5)  3.見張り人の契約を堅く握りなさい。  □序論\_見張り人が信じなければならないこと  1.イザ6:13神様が皆さんを呼ばれた。絶対計画の中にある者であることを毎日確認  2.イザ7:14絶対契約　　3.イザ40:8永遠のみことば  4.イザ40:12-31地の果てまで創造された者、ただ主を待ち望む者は新しい力を得る。  5.イザ43:18-19わたしが新しい事を行う。  6.イザ60:1-22起きて輝け。レムナントが帰ってきて三つの経済が回復する。  △信仰は脳、たましい、すべてをひっくり返す。アブラハムが信じたとき、神様が義と認められた。  □本論\_見張り人の契約  1.見張り人の祈り(24)-終日終夜、主を休ませてはならない(6節)  1)神様が24ともにおられて働かれるので見張り人の祈りを始めなさい。  2)ヨセフ(創39:2-6、41:38) 　3)ダビデ(詩23:1-6)  4)祈り300%準備-答えは伝道運動、教会と人が生かされる  5)イザ7:14キリストが目に見えないように聖霊で働かれる。これが24だ。  6)ヨハ19:30、マタ28:18-20、使1:8御座のやぐらを24味わうように与えられた。  7)ダニエル(ダニ6:16、20)  △目を覚ますとき、閉じるとき祈って、どこででもしなさい。すべての現場を祈りに変えなさい。レムナントは祈り24で世界とやぐらを動かしなさい。  2.見張り人の準備-大路を造りなさい(10節)  1)再び奴隷、捕虜、属国、流浪の民にならないように大路を造りなさい  2)イザ7:14から出る重要な旅程を行くための大路を開きなさい。  3)契約の旅程を行くように大路を造りなさい-７旅程  (1)三位一体の神様　(2)御座の土台　(3)必ず勝つ奥義10  (4)御座の確信5　(5)御座の流れ9　(6)一生の答え  (7)今日がキャンプ  3.見張り人の使命-もろもろの民のために旗を揚げなさい(10節)  1)237か国、5000種族、TCK・CCK・NCKと合うように準備しなさい。  2)職業を300%にしなさい。  3)どのようにすれば世界福音化することができるのか。堂々とした準備をしなさい。  □結論\_この契約を握った人々  1.心を定めたダニエル-王を生かす人  2.死を恐れなかったシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴ  3.いつもしているように-祈りを逃さなかったダニエル  4.死ななければならないならば死にます-エステル1人が国を生かした。 | | | 最善をつくしなさい、最高になりなさい、戦って勝利しなければならないと学んだだろう。そうするうちに病気になる。  マタ11:28疲れて重荷を負っている者-わたしに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。  マタ4:19わたしについてきなさい。人を捕る漁師にしてあげよう。  マコ3:13-15あなたがたを呼んだ理由-ともにいるため、伝道、悪霊を追い出す権威も与えるため  ヨハ16:33大胆でありなさい。わたしは世に勝ったのです。  使1:8聖霊に満たされれば力を受けて、地の果てまで証人になる。  ピリ3:1-21パウロ-今まで得たのを損に思う。キリストの手に捕らえられたそのことを捕らえに行く。上から呼ばれた召しの賞、天の国籍、万物を服従させる御名  □序論\_見張り人  1.主が与えてくださったやぐらを建ててこそ、その旅程を進んで、道しるべを建てる。  2.刻印、根、体質を変えなければ、霊的癒やし、世界福音化できない。  3.方法はただ、行く時は唯一性を持って行って、再創造の作品を残さなければならない。  4.残りの者、巡礼者、征服者として行きなさい。  5.ただで始まり、巡礼者の道は過程、終わりは征服者として行くこと  6.24、25、永遠　　　7.守る者、知らせる者、生かす者  △ただで始めるということを分からなければ、世の中、サタンに仕える  □本論  1.ただのやぐらを建てなさい。これは発見することだ。私300%  1)使1:1ただキリスト　2)使1:3ただ神の国　3)使1:8ただ聖霊  2.唯一性の旅程を行きなさい。これはあらかじめ所有することだ。  現場300%  1)使13:1-4聖霊の導きを受けて行きなさい。  2)使13:5-11聖霊の働きでネフィリム癒やし  3)使13:12総督が弟子に  3.再創造の道しるべに挑戦しなさい。そうしてこそ世界宣教することができる。未来300%  1)237の道　2)5000の道  3)TCK、CCK、NCKと道が合わなければならない。  □結論\_見えること  1.ヨハ19:30過去、現在、未来を完全に解決されたカルバリの丘の契約  2.使1:3 40日間教えられた神の国のこと  3.使2:1-13マルコの屋上の部屋の5流れ(みことば、祈り、伝道、現場、一つの国)  4.使11:19散らされた者がアンティオキアに集まった。  5.使13:1史上初、キリストが宣べ伝えられる宣教師派遣が起こる。  6.使16:6-10トロアスからマケドニアに  7.使19:21ローマも見なければならない  △みことば成就、いのち運動、伝道運動が起きてこそ答えだ。皆さんの職業と人生が世界福音化に用いられるのだ。 |